

FULLCONTACT

ルール・防具

フルコンタクト大会規約

有効技	<ul style="list-style-type: none"> ■ 手による顔、首、金的、背骨以外への攻撃 ■ 足による金的以外への攻撃 ■ 攻撃に繋がる瞬間的な押し、掛け(頭部は高校生以上のみ)、崩しは認める ※上段膝蹴りは上級(チャンピオンクラス)のジュニア・一般男女クラスのみ認める
技あり	<ul style="list-style-type: none"> ■ 上段への蹴りがクリーンヒットした場合 ■ 有効技によりダメージが認められた場合
一本	<ul style="list-style-type: none"> ■ 技あり2回 ■ ダウン(スタンディングダウン含む)が認められた場合 ■ 戦意喪失が認められた場合 ■ 審判&ドクターが相手選手の試合続行不可能と判断した場合
反則行為	<ul style="list-style-type: none"> ■ 蹴り技以外による首、顔への攻撃 ■ 頭突き、金的、倒れた相手への攻撃、背後からの攻撃、膝への関節蹴り ■ 主審の「止め」の後の攻撃 ■ 掴み、投げ、抱え込み、胸を付ける、頭で押す行為 ■ 攻撃に繋がらない押すだけの行為 ■ 相手の有効技によって場外に出る行為 ■ あきらかに逃げたり試合を遅延させる行為(掛け逃げ等) ■ 相手へ反則を誘発する為に負傷を装う、誇張する行為 ■ 礼節を欠く行為(セコンドや応援者含む) ■ その他審判が反則行為と判断した場合 <p>※ 注意1→注意2=減点1→注意3→注意4=減点2(反則負け) ※ 審判が悪質と判断した場合は即刻減点1または減点2となる場合がある</p>
判定	<ul style="list-style-type: none"> ■ 優劣順位(① = ② > ③ > ④ > ⑤) ①技ありの有無 ②減点の有無 ③技ありには至らないダメージ度の高い攻撃 ④技術力、有効打撃 ⑤気迫や積極性、試合態度 ■ サドンデスルール: 延長戦以降はどちらかに技あり・減点1が与えられた時点で勝負が決着する ■ マストシステム: 最終延長戦の判定はどちらかに旗が上がる(体重判定は実施しない) ※ 判定に対する異議申し立ては受け付けない
失格	<ul style="list-style-type: none"> ■ 規定体重をオーバーした場合(1kg未満は減点1、1kg以上は失格) ■ 出場時刻に遅れた場合 ■ 着用義務防具の未着用や不備・不正があった場合 ■ 審判の指示に従わない場合

防具

●各自用意 ○主催者用意 △任意着用 ー着用なし

防具	クラス	男子						女子						
		幼年	小学生		中学生	一般		マスターズ	幼年	小学生		中学生	一般	
			初級・中級	上級		初級・中級	上級			初級・中級	上級			
ヘッドガード(面付き)	○●	○●	○●	○●	—	—	—	○●	○●	○●	○●	—	—	
拳サポーター(布製)	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	—	
パンチンググローブ	—	—	—	※1	※1	—	※1	—	—	—	※1	※1	—	
スネサポーター(布製)	●	●	●	●	●	—	●	●	●	●	●	●	●	
ヒザサポーター(布製)	△	△	●	●	●	△	●	△	△	●	●	●	△	
インナーチェスト・スポーツブラ	△	△	△	△	—	—	—	●	●	●	●※2	●※2	●※2	
ファールカップ・アンダーガード	●	●	●	●	●	●	●	△	△	△	△	△	△	
中着		白無地限定 ※3						白無地限定						

◎防具を忘れた場合の貸出しは原則一切行わない。

◎女子の髪留めはゴム製のみを認める。金属製・プラスチック製は認めない。

◎マウスピース着用は自由。

◎インナーチェストは胸部まで保護している物のみ認め、腹部まで保護している物は認めない。またインナーチェストの下に硬化プロテクターの使用や詰め物をして強化をしない。

【推奨品イサミ社製(L-8303)】

◎スポーツブラのパッドで金属製の物は認めない。

◎拳頭部へのテーピングは裂傷がある場合のみ認めるので、試合前に各コートの監査チェックを受けておく事。それ以外の箇所へのテーピングは監査のチェック不要。

◎ファールカップ・アンダーガードは必ず道着の中に着用する事。

◎※1 中学生以上の男女は、拳サポーター、パンチンググローブどちらでも選択可能。

◎※2 中学生以上の女子は、インナーチェスト、スポーツブラどちらでも選択可能。

◎※3 一般及びマスターズ男子で、身体に傷・その他がある場合は、白無地のTシャツやラッシュガードの着用が必要(要申告)。